

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 山本茂生  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理部門統括 (氏名) 岩山昌樹 (TEL) (03)5927-1020  
定時株主総会開催予定日 2024年6月19日 配当支払開始予定日 2024年6月20日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月19日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	112,904	△6.5	11,811	△12.0	13,323	△6.3	10,479	△8.2	10,477	△8.2	19,948	42.1
2023年3月期	120,803	19.5	13,421	22.3	14,226	20.7	11,412	26.6	11,410	26.6	14,037	20.9

	基本的1株 当たり当期利益	希薄化後1株 当たり当期利益	親会社所有者帰属 持分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	867.52	867.52	10.3	9.0	10.5
2023年3月期	942.91	942.25	13.1	10.4	11.1

(参考) 持分法による投資損益 2024年3月期

-百万円

2023年3月期

-百万円

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	150,688	110,373	110,358	73.2	9,258.58
2023年3月期	143,871	93,217	93,205	64.8	7,695.26

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	21,452	△6,466	△10,666	26,687
2023年3月期	8,258	△4,422	△2,675	20,548

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	65.00	—	70.00	135.00	1,635	14.3	1.9
2024年3月期	—	70.00	—	75.00	145.00	1,742	16.7	1.7
2025年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00		22.1	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰 属する当期利益		基本的1株当たり当 期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,150	△17.3	4,000	△42.2	4,100	△50.5	3,100	△46.5	260.08
通期	105,300	△6.7	10,600	△10.3	10,800	△18.9	8,100	△22.7	679.55

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更  
 ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	12,972,187株	2023年3月期	12,972,187株
2024年3月期	1,045,982株	2023年3月期	860,130株
2024年3月期	12,077,104株	2023年3月期	12,101,615株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	93,357	△7.2	5,720	△9.4	8,946	9.5	7,448	11.2
2023年3月期	100,620	21.2	6,314	39.5	8,169	45.4	6,695	53.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	616.38		-					
2023年3月期	552.94		552.55					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%		円 銭	
2024年3月期	91,157	62,104	62,104	55,273	68.1		5,207.41	
2023年3月期	95,487	62,104	62,104	55,273	57.9		4,563.54	

(参考) 自己資本 2024年3月期 62,104百万円 2023年3月期 55,273百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結財政状態計算書	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21
5. その他	21
(1) 役員の変動	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では景気が堅調に推移しているものの、中国での景気の低迷を受け、全体として経済活動が停滞しました。

日本経済は、海外経済の弱い動きにともなって輸出が低迷しましたが、設備投資の緩やかな増加により、景気に回復の兆しが見られました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、およびロボット、工作機械、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要は減退しましたが、受注残の消化が順調に進みました。

その結果、当連結会計年度における連結売上収益は112,904百万円（前年同期比6.5%減）となり、連結営業利益は11,811百万円（前年同期比12.0%減）、連結税引前当期利益は13,323百万円（前年同期比6.3%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は10,477百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

受注高は75,318百万円（前年同期比41.2%減）、受注残高は44,339百万円（前年同期比45.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### ①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。セグメント売上収益は109,886百万円（前年同期比7.5%減）となり、セグメント利益は6,280百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

#### ②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は21,769百万円（前年同期比13.6%減）となり、セグメント利益は2,234百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

#### ③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は9,703百万円（前年同期比16.9%増）となり、セグメント利益は662百万円（前年同期比32.7%増）となりました。

#### ④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は14,475百万円（前年同期比23.8%減）となり、セグメント利益は719百万円（前年同期比56.2%減）となりました。

#### ⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。セグメント売上収益は42,266百万円（前年同期比8.0%減）となり、セグメント利益は1,949百万円（前年同期比22.9%減）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、EV用急速充電器や高性能サーバ向けの需要が好調でした。一方、通信機器や一般産業機器向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は42,984百万円(前年同期比0.7%減)、受注高26,684百万円(前年同期比41.9%減)、受注残高18,365百万円(前年同期比47.0%減)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、社会インフラおよびカーボンニュートラル向けの需要が堅調でした。また、第3四半期から官公庁向けの需要が増加に転じました。一方、半導体製造装置の需要は低調でした。

その結果、売上収益は8,226百万円(前年同期比10.8%増)、受注高8,296百万円(前年同期比9.0%増)、受注残高3,262百万円(前年同期比2.2%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、半導体製造装置、ウェア搬送ロボット向けの需要が大幅に減少しました。また、前連結会計年度から続く中国市場の低迷により、金属加工機、射出成形機、工作機械向けの需要も低調でした。一方、年度末にかけて電子部品実装機向けの需要に回復の兆しが見られました。

その結果、売上収益は55,952百万円(前年同期比12.6%減)、受注高34,908百万円(前年同期比49.0%減)、受注残高21,031百万円(前年同期比50.0%減)となりました。

④電気機器販売事業

医療機器向けの需要の増加により、産業用電気機器、制御機器および電気材料の需要は堅調に推移しました。また、造船業界向けの需要も堅調でした。一方、半導体業界や鉄道事業向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は4,482百万円(前年同期比8.2%減)、受注高4,088百万円(前年同期比12.8%減)、受注残高1,030百万円(前年同期比27.7%減)となりました。

⑤電気工事事業

主要顧客である鉄鋼業界からの需要は、電気設備の予備品購入および補修工事が計画どおりに実施され、堅調に推移しました。一方、一般産業向けの電気設備工事の需要は低調でした。

その結果、売上収益は1,257百万円(前年同期比3.4%増)、受注高1,340百万円(前年同期比2.2%増)、受注残高649百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は6,816百万円の増加、負債合計は10,339百万円の減少、資本合計は17,156百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、現金及び現金同等物の増加6,138百万円、営業債権及びその他の債権の減少5,207百万円、その他の金融資産(非流動資産)の増加3,460百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、借入金(流動負債)の減少6,455百万円、営業債務及びその他の債務の減少4,452百万円、繰延税金負債の増加2,206百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加11,741百万円、その他の資本の構成要素の増加6,507百万円によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、26,687百万円となり、前連結会計年度末より6,138百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は、21,452百万円(前連結会計年度は8,258百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期利益13,323百万円、営業債務及びその他の債務の減少7,296百万円、営業債権及びその他の債権の減少7,067百万円によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、6,466百万円(前連結会計年度は4,422百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5,731百万円、無形資産の取得による支出1,028百万円、その他の金融資産の売却による収入300百万円によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は、10,666百万円(前連結会計年度は2,675百万円の減少)となりました。これは主に、短期借入金の純減少額7,173百万円、長期借入による収入2,223百万円、長期借入金の返済による支出2,169百万円によるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
親会社所有者帰属持分比率	58.9%	61.8%	62.7%	64.8%	73.2%
時価ベースの親会社所有者帰属持分比率	49.7%	62.6%	46.3%	51.8%	55.8%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.8年	3.5年	2.3年	2.3年	0.6年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	67.4	49.6	85.2	44.8	105.4

親会社所有者帰属持分比率 : 親会社の所有者に帰属する持分合計/資産合計

時価ベースの親会社所有者帰属持分比率 : 株式時価総額/資産合計

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しています。

4. 利払いは連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

5. 有利子負債は連結財政状態計算書に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

## (4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、米国および中国を中心に世界経済の持ち直しを受け、景気は緩やかな回復傾向で推移するものと思われま。

このような中で当社グループでは、今後も企業活動すべてにわたるグローバル化に取り組み、業界トップの高性能・高信頼の製品の製造販売を推進いたします。

次期の業績につきましては、売上収益105,300百万円、営業利益10,600百万円、税引前利益10,800百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益8,100百万円を見込んでいます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、業界における競合の激化に耐え得る企業体質の一層の強化と、今後の事業展開などを勘案して内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた配当をおこなうことを基本方針としています。

当期の配当につきましては、期末配当金を75円とし、中間配当金70円と合わせ、年間配当金145円とする予定です。また、次期の配当金につきましては、中間配当金75円、期末配当金75円とし、年間配当金150円を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、積極的にグローバルに事業展開を推進していく上で、財務情報の国際的な比較可能性を向上させることにより、株主・投資家などのさまざまなステークホルダーのみなさまの利便性を高めるため、2017年3月期有価証券報告書における連結財務諸表から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しています。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産</b>			
流動資産			
現金及び現金同等物		20,548	26,687
営業債権及びその他の債権		37,303	32,095
その他の金融資産		884	691
棚卸資産		40,123	36,848
その他の流動資産		801	635
流動資産合計		99,660	96,958
非流動資産			
有形固定資産		24,106	27,271
無形資産		4,996	4,807
使用権資産		1,766	2,854
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		11,002	14,462
退職給付に係る資産		—	2,053
繰延税金資産		686	643
その他の非流動資産		148	133
非流動資産合計		44,211	53,729
資産合計		143,871	150,688
<b>負債及び資本</b>			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		21,893	17,441
借入金		14,440	7,984
リース負債		623	795
その他の金融負債		199	74
未払法人所得税等		1,673	1,136
その他の流動負債		2,338	2,705
流動負債合計		41,168	30,137
非流動負債			
借入金		4,158	3,934
リース負債		933	1,816
退職給付に係る負債		2,156	—
繰延税金負債		1,349	3,556
その他の非流動負債		888	869
非流動負債合計		9,486	10,177
負債合計		50,654	40,314
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,467	11,494
利益剰余金		67,631	79,373
自己株式		△2,395	△3,518
その他の資本の構成要素		6,575	13,082
親会社の所有者に帰属する持分合計		93,205	110,358
非支配持分		11	14
資本合計		93,217	110,373
負債及び資本合計		143,871	150,688

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上収益		120,803	112,904
売上原価		89,586	84,001
売上総利益		31,217	28,903
販売費及び一般管理費		17,896	17,911
その他の収益		249	953
その他の費用		148	134
営業利益		13,421	11,811
金融収益		994	1,714
金融費用		189	202
税引前当期利益		14,226	13,323
法人所得税費用		2,814	2,844
当期利益		11,412	10,479
当期利益の帰属			
親会社の所有者		11,410	10,477
非支配持分		1	2
当期利益		11,412	10,479
1株当たり当期利益			
基本的1株当たり当期利益(円)		942.91	867.52
希薄化後1株当たり当期利益(円)		942.25	867.52

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期利益		11,412	10,479
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		298	2,471
確定給付制度の再測定		530	2,892
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		1,796	4,105
その他の包括利益合計		2,625	9,469
当期包括利益		14,037	19,948
当期包括利益の帰属			
親会社の所有者		14,035	19,945
非支配持分		2	3
当期包括利益		14,037	19,948

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高		9,926	11,460	57,198	△2,426	3,070	—
当期利益		—	—	11,410	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	298	530
当期包括利益		—	—	11,410	—	298	530
自己株式の取得		—	—	—	△4	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,513	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	6	—	36	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	535	—	△5	△530
所有者との取引額等合計		—	6	△977	31	△5	△530
2023年3月31日残高		9,926	11,467	67,631	△2,395	3,364	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高		1,415	4,485	80,645	9	80,655
当期利益		—	—	11,410	1	11,412
その他の包括利益		1,795	2,624	2,624	0	2,625
当期包括利益		1,795	2,624	14,035	2	14,037
自己株式の取得		—	—	△4	—	△4
剰余金の配当		—	—	△1,513	△0	△1,513
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	42	—	42
利益剰余金へ振替		—	△535	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△535	△1,475	△0	△1,475
2023年3月31日残高		3,210	6,575	93,205	11	93,217

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2023年4月1日残高		9,926	11,467	67,631	△2,395	3,364	—
当期利益		—	—	10,477	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	2,471	2,892
当期包括利益		—	—	10,477	—	2,471	2,892
自己株式の取得		—	—	—	△1,145	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,696	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	26	—	22	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	2,960	—	△67	△2,892
所有者との取引額等合計		—	26	1,264	△1,123	△67	△2,892
2024年3月31日残高		9,926	11,494	79,373	△3,518	5,767	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2023年4月1日残高		3,210	6,575	93,205	11	93,217
当期利益		—	—	10,477	2	10,479
その他の包括利益		4,103	9,468	9,468	1	9,469
当期包括利益		4,103	9,468	19,945	3	19,948
自己株式の取得		—	—	△1,145	—	△1,145
剰余金の配当		—	—	△1,696	△0	△1,696
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	49	—	49
利益剰余金へ振替		—	△2,960	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△2,960	△2,792	△0	△2,792
2024年3月31日残高		7,314	13,082	110,358	14	110,373

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益		14,226	13,323
減価償却費及び償却費		6,014	5,841
受取利息及び受取配当金		△369	△512
支払利息		187	200
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△4,363	7,067
棚卸資産の増減額(△は増加)		△6,757	5,612
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		2,586	△7,296
その他		269	233
小計		11,793	24,469
利息の受取額		122	288
配当金の受取額		236	237
利息の支払額		△184	△203
法人所得税等の支払額		△3,710	△3,339
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,258	21,452
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△3,182	△5,731
無形資産の取得による支出		△844	△1,028
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		1	2
その他の金融資産の売却による収入		23	300
その他		△420	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー		△4,422	△6,466
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		1,474	△7,173
長期借入による収入		—	2,223
長期借入金の返済による支出		△2,006	△2,169
自己株式の取得による支出		△4	△1,145
配当金の支払額		△1,509	△1,691
その他		△629	△710
財務活動によるキャッシュ・フロー		△2,675	△10,666
現金及び現金同等物に係る換算差額		609	1,819
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,770	6,138
現金及び現金同等物の期首残高		18,778	20,548
現金及び現金同等物の期末残高		20,548	26,687

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IAS第12号「法人所得税」の改訂

当社グループは、当連結会計年度より、2023年5月23日に公表されたIAS第12号「法人所得税」(以下、「改訂IAS第12号」という。)を適用しています。改訂IAS第12号ではOECDが公表したグローバル・ミニマム課税に関する税制から生じる税金に係る繰延税金の認識および開示を一時的に免除する例外規定を定めています。当社グループは、当該例外規定を当連結会計年度から遡及適用し、グローバル・ミニマム課税から生じる法人所得税に関する繰延税金の認識および開示をおこなっていません。

連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、改訂IAS第12号を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

## 2 報告セグメントに関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額	連結
売上収益								
外部顧客への売上収益	75,203	24,320	8,201	10,997	2,080	120,803	—	120,803
セグメント間の内部売上収益または振替高	43,558	885	95	8,006	43,881	96,429	△96,429	—
計	118,762	25,206	8,296	19,004	45,962	217,232	△96,429	120,803
セグメント利益	6,960	2,290	499	1,642	2,527	13,921	△499	13,421
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	994
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	189
税引前当期利益	—	—	—	—	—	—	—	14,226
当期利益	—	—	—	—	—	—	—	11,412
セグメント資産	113,433	13,499	6,152	13,425	27,784	174,296	△30,424	143,871
セグメント負債	49,495	6,849	2,661	4,843	13,119	76,970	△26,315	50,654
その他の開示項目								
減価償却費及び償却費	4,258	47	53	212	1,458	6,029	△14	6,014
資本的支出(無形資産含む)	1,731	10	36	56	2,111	3,947	△2	3,944

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. 「調整額」の内容は次のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△499百万円は、セグメント間取引消去です。
- (2) セグメント資産の調整額△30,424百万円は、セグメント間取引消去です。
- (3) セグメント負債の調整額△26,315百万円は、セグメント間取引消去です。
- (4) 減価償却費及び償却費には、使用権資産から生じた減価償却費が含まれています。
- (5) 減価償却費及び償却費の調整額△14百万円は、セグメント間取引消去です。
- (6) 資本的支出(無形資産含む)の調整額△2百万円は、セグメント間取引消去です。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額	連結
売上収益								
外部顧客への売上収益	71,269	21,365	9,652	8,162	2,454	112,904	—	112,904
セグメント間の内部売上収益または振替高	38,616	404	51	6,312	39,811	85,196	△85,196	—
計	109,886	21,769	9,703	14,475	42,266	198,101	△85,196	112,904
セグメント利益	6,280	2,234	662	719	1,949	11,845	△34	11,811
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	1,714
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	202
税引前当期利益	—	—	—	—	—	—	—	13,323
当期利益	—	—	—	—	—	—	—	10,479
セグメント資産	111,641	14,478	6,802	13,166	31,679	177,767	△27,079	150,688
セグメント負債	37,344	5,342	2,449	3,743	14,090	62,971	△22,656	40,314
その他の開示項目								
減価償却費及び償却費	4,147	63	60	210	1,374	5,856	△15	5,841
資本的支出(無形資産含む)	1,986	172	82	8	5,192	7,442	△18	7,423

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. 「調整額」の内容は次のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△34百万円は、セグメント間取引消去です。
- (2) セグメント資産の調整額△27,079百万円は、セグメント間取引消去です。
- (3) セグメント負債の調整額△22,656百万円は、セグメント間取引消去です。
- (4) 減価償却費及び償却費には、使用権資産から生じた減価償却費が含まれています。
- (5) 減価償却費及び償却費の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去です。
- (6) 資本的支出(無形資産含む)の調整額△18百万円は、セグメント間取引消去です。

## (1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益および希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は、次のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	11,410	10,477
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(百万円)	11,410	10,477
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益(百万円)	11,410	10,477
発行済普通株式の期中平均株式数(株)	12,101,615	12,077,104
譲渡制限付株式報酬による希薄化の影響(株)	8,496	—
希薄化後の普通株式の期中平均株式数(株)	12,110,111	12,077,104
基本的1株当たり当期利益(円)	942.91	867.52
希薄化後1株当たり当期利益(円)	942.25	867.52

- (注) 1. 基本的1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を、連結会計年度中の発行済普通株式の期中平均株式数により除して算出しています。
2. 希薄化後1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を、連結会計年度中の希薄化後の普通株式の期中平均株式数により除して算出しています。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,592	3,903
受取手形	162	128
電子記録債権	8,639	7,581
売掛金	28,849	24,334
製品	4,499	3,341
原材料	11,259	10,725
仕掛品	3,895	2,900
貯蔵品	48	38
前払費用	123	142
その他	2,172	2,286
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	61,239	55,380
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,404	7,264
構築物	291	268
機械及び装置	4,388	3,168
車両運搬具	11	26
工具、器具及び備品	743	602
土地	6,200	6,200
建設仮勘定	184	187
有形固定資産合計	19,223	17,718
無形固定資産		
借地権	44	44
ソフトウェア	1,411	1,525
その他	8	8
無形固定資産合計	1,464	1,577
投資その他の資産		
投資有価証券	7,241	10,330
関係会社株式	2,920	2,920
関係会社出資金	786	786
長期貸付金	11	6
長期前払費用	67	41
繰延税金資産	285	—
その他	2,247	2,396
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	13,559	16,481
固定資産合計	34,247	35,777
資産合計	95,487	91,157

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	513	490
電子記録債務	4,027	2,769
買掛金	8,747	5,813
短期借入金	12,291	5,602
1年内返済予定の長期借入金	1,622	1,920
未払金	928	1,627
未払費用	3,027	2,245
未払法人税等	1,140	542
前受金	18	12
預り金	742	622
設備関係支払手形	284	837
役員賞与引当金	45	45
流動負債合計	33,389	22,529
固定負債		
長期借入金	3,342	2,696
繰延税金負債	—	691
再評価に係る繰延税金負債	840	840
退職給付引当金	1,912	1,668
長期末払金	729	626
固定負債合計	6,823	6,523
負債合計	40,213	29,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,926	9,926
資本剰余金		
資本準備金	11,458	11,458
その他資本剰余金	20	47
資本剰余金合計	11,479	11,506
利益剰余金		
利益準備金	1,032	1,032
その他利益剰余金	31,908	37,661
退職積立金	900	900
配当準備積立金	790	790
固定資産圧縮積立金	62	62
別途積立金	1,500	1,500
繰越利益剰余金	28,656	34,408
利益剰余金合計	32,940	38,693
自己株式	△2,884	△4,008
株主資本合計	51,461	56,118
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,875	5,049
土地再評価差額金	936	936
評価・換算差額等合計	3,811	5,985
純資産合計	55,273	62,104
負債純資産合計	95,487	91,157

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	100,620	93,357
売上原価	83,131	76,901
売上総利益	17,489	16,456
販売費及び一般管理費	11,175	10,735
営業利益	6,314	5,720
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,506	2,085
為替差益	274	807
助成金収入	0	100
受取賃貸料	100	100
その他	23	179
営業外収益合計	1,906	3,273
営業外費用		
支払利息	49	46
手形売却損	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	51	47
経常利益	8,169	8,946
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	5	20
特別利益合計	5	21
特別損失		
固定資産除却損	19	2
特別損失合計	19	2
税引前当期純利益	8,155	8,965
法人税、住民税及び事業税	1,734	1,462
法人税等調整額	△274	55
法人税等合計	1,459	1,517
当期純利益	6,695	7,448

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	18	18	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	18	18	—
当期末残高	9,926	11,458	20	11,479	1,032

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	900	790	62	1,500	23,473	27,758
当期変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,513	△1,513
当期純利益	—	—	—	—	6,695	6,695
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	5,182	5,182
当期末残高	900	790	62	1,500	28,656	32,940

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,916	46,229	2,568	936	3,504	49,734
当期変動額						
剰余金の配当	—	△1,513	—	—	—	△1,513
当期純利益	—	6,695	—	—	—	6,695
自己株式の取得	△4	△4	—	—	—	△4
株式報酬に伴う報酬費用	36	54	—	—	—	54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	307	—	307	307
当期変動額合計	31	5,232	307	—	307	5,539
当期末残高	△2,884	51,461	2,875	936	3,811	55,273

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	9,926	11,458	20	11,479	1,032
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	27	27	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	27	27	—
当期末残高	9,926	11,458	47	11,506	1,032

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	900	790	62	1,500	28,656	32,940
当期変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,696	△1,696
当期純利益	—	—	—	—	7,448	7,448
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	5,752	5,752
当期末残高	900	790	62	1,500	34,408	38,693

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,884	51,461	2,875	936	3,811	55,273
当期変動額						
剰余金の配当	—	△1,696	—	—	—	△1,696
当期純利益	—	7,448	—	—	—	7,448
自己株式の取得	△1,145	△1,145	—	—	—	△1,145
株式報酬に伴う報酬費用	22	49	—	—	—	49
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	2,174	—	2,174	2,174
当期変動額合計	△1,123	4,656	2,174	—	2,174	6,830
当期末残高	△4,008	56,118	5,049	936	5,985	62,104

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

1. 代表者の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動 (変動予定日: 2024年6月19日)

新任監査役候補者

監査役	塚田明
社外監査役	山田隆文

退任予定監査役

監査役	林廣明
-----	-----